



地域組織の確立で
会員間の絆の促進を



2020年度
定期総会

組織拡大・政策推進に代議員5人が発言

2020・21年度新役員を承認

JAMシニアクラブは9月4日、東京・友愛会館で2020年度定期総会を開催した。総会には役員と代議員68名が出席、議長に的山勇治(富山)、高村勉(九州山口)の2名の代議員を選出し、会員拡大と地域活動の強化に向けた取り組みを柱とする新年度活動方針・予算を決定した。また、2020・21年度の新役員を選出した。

大山勝也会長は冒頭の挨拶で参議院選挙結果にふれ「3年前を上

回る活動をして頂いたが議席確保出来なかった」、政党選択をせざるをえない状況で「政

党選択によって明暗が分かれた」とし、「支

率は低迷する政党で候補者を立てる以上は当選第一で考えるべ

きた」との幹事会でされた意見を紹介。そのうえで「専守防衛を

超える装備を推進し負担増と給付減を押しつ

ける安倍政権を退陣に追い込み政権交代で政治を変える」「やる以上は勝つことを大事に

ひるむことなく取り組んでいく」と強調した。

来賓のJAM安河内会長は「力強い支援を受けながら結果を出せ

なかった。JAMを代表してお詫び申し上げます」と陳謝。「JAMと基幹労連65万組合

員を抱えこれまで以上の活動をしたにも関わらず14万3千しか出せ

なかった。現場で何が起こっていたのか徹底的に分析したい」と語り

「JAMは先輩方がつくりあげた素晴らしい組織ですが輝きが失われつつある。もう一度輝きを取り戻したい」と「結成20周年をJAM

変革のスタートの年にする」と挨拶した。

参議院選挙を闘った田中参与は「候補者として完敗の思いはない。全国の回った地域を思い浮かべながら自らの総括をしたい」

「結成時から3分の1に減った地方議員を増やすことをやらなければいけない」との思いを述べた。さらに退職者連合人見会長、基幹

労連シニア宮園会長から挨拶を受けた。

討議では5人の代議員から発言があった。

★政策推進活動では「かつて地方議員を抱えて (裏面へ続く)

先の参議院選挙では、会員の皆さんには3年前を上回る取り組みをしていただきました。御礼申し上げます。残念ながらJAMは議席を確保することができませんでした。参議院選挙は、連合各単産の組織内候補が政党選択をせざるを得ない状況で取り組み、その政党選択によって明暗が分かれました。支持率が低迷している政党の候補者が故に難しさもあつたことなどを含め、選挙に関する意見交換を行っていきます。政権選択である総選挙では安倍政権の退陣を求め、安倍政治を変えるスタンスで取り組みます。

社会保障後退を許すな

会員8千人台をめざす

JAMシニアクラブ会長 大山 勝也

「核兵器禁止条約」の批准も求める署名です。第2に社会保障に関する取り組みです。遅れていた年金の財政検証が公表されました。マクロ経済スライドにより将来、基礎年金の給付水準が大幅に低下する見通しが示されました。制度

「核兵器不拡散条約」の批准も求める署名です。第2に社会保障に関する取り組みです。遅れていた年金の財政検証が公表されました。マクロ経済スライドにより将来、基礎年金の給付水準が大幅に低下する見通しが示されました。制度

台を回復するためにご協力をお願いします。台風の季節になりました。豪雨、大地震など自然災害に十分に注意し、健康に留意して活動を推進しましょう。

第3に会員の拡大についてです。20地方シニアで新会員を迎えています。全体では会員の減少が続いていますが、会員の増加に転じ、8千人台を回復するためにご協力をお願いします。

会長挨拶



まず第1には、「核兵器廃絶1000万署名」です。5年に1度開催される国連の

「核兵器不拡散条約」の批准も求める署名です。第2に社会保障に関する取り組みです。遅れていた年金の財政検証が公表

されました。マクロ経済スライドにより将来、基礎年金の給付水準が大幅に低下する見通しが示されました。制度

健康に留意して活動を推進しましょう。

第3に会員の拡大についてです。20地方シニアで新会員を迎えています。全体では会員の減少が続いていますが、会員の増加に転じ、8千人台を回復するためにご協力をお願いします。

台風の季節になりました。豪雨、大地震など自然災害に十分に注意し、健康に留意して活動を推進しましょう。

第3に会員の拡大についてです。20地方シニアで新会員を迎えています。全体では会員の減少が続いていますが、会員の増加に転じ、8千人台を回復するためにご協力をお願いします。

討議では5人の代議員から発言があった。★政策推進活動では「かつて地方議員を抱えて (裏面へ続く)

いたが、いまはゼロでこれも影響した。地方議員をつくる活動を本部の現退会議で追求して頂きたい」★組織拡大では「シニア組織の拡大は現役の仕事。現役がしっかり取り組まなかつたら成功しない。運動で一緒に苦労した仲間が集う場所を設けるために現役が組織を掘り起こさなければダメだ」「野放し状態になっている60歳世代への対応が急務だ」「60歳以降が宙ぶらりんの状態。再雇用でなく定年延長とし、定年後移行できる形をつくるよう現役に強く申し入れてもらいたい」「シニア共済に対する現役の認識が全く薄い。資料も活用されていない。



橋村良夫顧問が退任されました

長い間ご苦労様でした。橋村さんはシニアクラブ

結成準備委員会のメンバーとして、結成時から事務局長を4期8年、会長を2期4年、顧問3期6年務められ、JAMシニアクラブの礎を築く大きな功績を残されました。

また顧問になってからも様々な案件ごとに貴重なアドバイスを頂きました。これまでのご協力に心より感謝申し上げます。



6月18日、湘南地区のメディカルセンター、リハビリテーションセンターとして活動されている鶴巻温泉病院に

神奈川

地域包括ケアシステムの構築へ

鶴巻温泉病院施設の現場を見学

事務局長 加藤 照雄

JAM神奈川シニア幹事13名が施設訪問した。

今年松江市で日本三犬船神事の一つ「ホーランエンヤ」が10年ぶりに催行されたことから、5月に行っている

病棟に172床、他に障害者施設、特殊疾患緩和ケア、地域包括ケア病棟等に205床の大きな病院。この病院を719人の職員が運営を支え、神奈川県湘南地区、平塚市、大磯市、二宮市、伊勢原市、秦野市(587千人)を担当する2次医療機関。救急、救命病院で危機状態を脱した患者を、日常生活に戻るようリハビリテーションにより支援する。

アガイドさんから、聖武天皇の発願によって創建された国分寺の一つであるが、南北朝時代に焼失し、現在は江戸時代中期に再建された真言宗の「日照山国分寺」で、ご本尊は薬師如来である等々の説明がされた。

夏至の日には正面の鳥居から陽が差し込み、その光が社殿内の御鏡に入ることから「朝日の宮」とも称されている。本殿前には地下道がありそこが随一のパワースポットであるとの説明を頂いた。

山 陰

会員交流バスツアー

会長 遠藤 渡



バスは一路、岡山県の歴史ロマンあふれる吉備路へ。

吉備津彦神社参拝の後は「両参り」として吉備津神社に参拝するものとされており、吉備津神社に参拝し、帰路についた。

者にとって幸せなものになるものと思つた。神奈川シニアでは政策・制度要求で地域包括ケアシステムの構築を国や県の政策に要求している。地域包括ケアシステムの構築は、専門職の機能的な連携以外に、町内会・自治会の地域住民の参加による土壌豊かな地域福祉が必要不可欠となる。今回の鶴巻温泉病院の施設見学会で、私たちの要求していた地域包括ケアシステムの現場を実際に見ることができたことは今後の制度・政策要求に参考になる見学会となった。